

## 「働くまち」から「働いて暮らすまち」へ

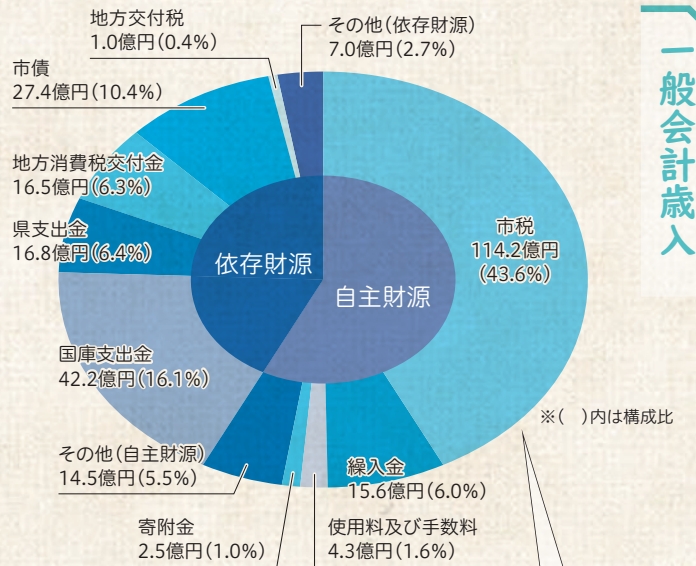
令和5年度予算は、50周年を機にスタートした事業が、未来の子どもたちにつながるよう、4本の柱を中心に、中長期的な事業も着実に進め、『働くまちから働いて暮らすまちへ「職住近接」』による、持続可能なまちづくりを目指します。

### 【4つの柱】

1. 安全・安心、医療福祉
2. 子育て・教育の充実
3. 産業振興
4. 観光・シティプロモーション

### 【中長期的・横断的な施策】

- モノづくり人材育成と産業ネットワークの構築
- 土地利活用の一体的推進
- カーボンニュートラルの推進
- DXの推進
- 広域連携
  - ▶医療連携体制の強化
  - ▶企業シャトルBaaS
  - ▶水道料金収納業務等共同化

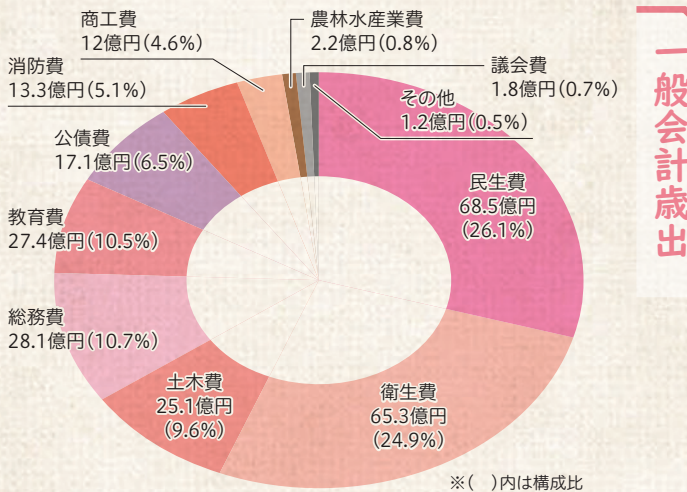


### 税率引き上げ分の地方消費税は 社会保障施策に充当

この引き上げ分に係る地方消費税交付金は、9.0億円を見込み、子育て支援事業などの少子化対策や医療・介護事業などに使われます。

項目	金額 (億円)
個人市民税	34.9
法人市民税	9.2
固定資産税	60.1
軽自動車税	2.3
市たばこ税	3.6
都市計画税	4.1

## 一般会計当初予算262.0億円(前年度比5.3%増)



## 将来を見据えた財政運営

限られた財源を有効活用するため、残高を意識した財政調整基金からの繰り入れを行います。また、大型建設事業に対応するため市債を活用し、収支のバランスを図ります。

### ● 財政調整基金・市債の状況

	金額	対前年度比
財政調整基金繰入金額(当初)	8.8億円	33.3%減
市債発行額	29.9億円	33.6%増
市債残高	194.8億円	7.9%増

## 特別会計と企業会計

特定の事業を行うため一般会計と区分して設置しているものです。一般会計から、総務省の考え方に基づいた財政収支のバランスを取るための調整額を繰り入れています。

### ● 特別会計

会計名	予算額		一般会計からの繰入金	
	金額	対前年度比	金額	対前年度比
国民健康保険事業特別会計	55.2億円	0.3%減	3.2億円	1.4%減
介護保険事業特別会計	43.6億円	1.0%増	6.2億円	1.6%増
後期高齢者医療事業特別会計	8.4億円	4.8%増	1.5億円	4.1%増

### ● 企業会計

会計名	予算額		一般会計からの繰入金	
	金額	対前年度比	金額	対前年度比
公共下水道事業会計	30.7億円	15.4%増	6.1億円	3.3%増
水道事業会計	20.1億円	6.0%増	-	-
病院事業会計	37.5億円	2.6%減	8.8億円(うち営業助成4.4億円)	5.5%減

●医療連携体制の強化 ..... 2,069万円

湖西病院と浜松医療センターの連携協定により、次の①～③に取り組みます。

- ①医師の確保や看護師の育成
- ②高度急性期医療と回復期リハビリなど病院間の機能分化による質の高い医療
- ③助産師派遣による産前産後検診の充実 など

また、湖西病院、浜名病院、浜名医師会、市内各クリニック、市および消防本部が連携し、救急医療体制の構築や各医療機関の役割分担などを明確化します。これらの取り組みにより市内外の医療連携体制を強化し、持続可能な地域医療提供体制を構築します。



●子育てにやさしいまちづくりの推進 ..... 5億6,529万円



子育て支援施策の推進体制を強化するため、新たに「こども未来部」を新設し、育ちの応援ステーションの取り組みを拡充します。

- ①新所幼稚園跡を、発達に課題がある児童とその家族に対する発達相談支援の拠点として有効活用するため整備
- ②産前産後に向けた相談の拡充と現金給付による支援
- ③のびりんでの「のびのび預かり事業」の対象年齢を満2歳から満1歳に拡大
- ④妊娠出産時にホームヘルパーを利用した際の費用援助
- ⑤放課後児童クラブや各教育施設の整備 など

●新たな観光拠点の整備（令和5年度補正予定）

新居弁天公園を年間を通して更なる賑わい<sup>にぎ</sup>が生まれ、市内外から人が集う魅力のある観光拠点へと再整備をします。具体的には①イベントマルシェエリア、②キャンプエリア、③林間ピクニック広場、④センターエリア・ドッグランエリア、⑤駐車場などを整備することを計画し、地域が一体となった観光誘客に取り組むことで、市の観光ブランド力の一層の強化を図ります。



●スポーツによる地域活性化 ..... 528万円

学校部活動の地域移行に向け、地域の実態の調査・研究を行います。また、これを契機にスポーツによる地域活性化を進めるため、次の取り組みを行い、市民がスポーツを「する」「観る」「支える」ことをテーマとしたビルドアップを行います。

- ①ジュニアスポーツクラブ参加費の補助拡充
- ②プロスポーツ団体などと連携した観戦応援機会の提供や栄養講座および親子体験教室を実施

●水道スマートメーターの市内全域化 ..... 1億1,578万円

市内全域の量水器を令和9年度までにスマートメーターへ変更し、デジタル化に伴う検針業務の効率化・合理化、時間帯別料金体系の検証を進めます。また、検針結果のお知らせについて、市内全域を対象に紙からSMS（ショートメッセージサービス）によるお知らせへのデジタル化を推進します。

●モノづくり人材の育成と産業ネットワークの構築 ..... 4億7,503万円

●ゼロカーボンシティの推進 ..... 5,374万円